

平成27年1月30日

保護者各位

山形県立上山明新館高等学校長

## 学校評価アンケートのご報告

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年秋に実施した学校評価アンケートでは、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

つきましては、生徒及び保護者の皆様による学校評価アンケートの結果を下記のとおりまとめましたのでご報告いたします。

今後は、アンケートの結果やお寄せいただいた貴重なご意見を参考にさせていただき、本校の学校運営に活かしてまいりたいと存じます。

なお、この報告についてのご意見やご質問がございましたら教頭までお願いします。

また、この報告は上山明新館高校ホームページに2月中旬に掲載します。是非、ご覧いただきたいと存じます。

( <http://www.meishinkan-h.ed.jp> )

記

### I 生徒による学校評価について

実施日： 平成26年10月27日～11月5日

回収率： 99.6% 805 / 808 (昨年度 95.6%)

#### 1 評価・考察のポイント

<各項目についての肯定的評価、否定的評価>

a. よくあてはまる      b. ややあてはまる      . . . を肯定的評価  
c. あまりあてはまらない      d. まったくあてはまらない      . . . を否定的評価

- 【1】前年比較      10ポイント以上の低下 . . . . . ▼
- 【2】前回比較      10ポイント以上の向上 . . . . . △
- 【3】低評価項目      60%以下の否定的評価 . . . ●
- 【4】高評価項目      80%以上の肯定的評価 . . . ○

#### 2 評価についての特徴的な点

【1】前年比較10ポイント以上の低下 . . . . . ▼

該当する項目はなく、17項目のうちやや低下したものが3項目

<主なところ(3ポイント以上の低下)>

(1)「7. 学校行事は充実している」

<H26>88.6←<H25>93.0←<H24>91.9←<H23>85.8

学校行事は充実しているについて昨年度比 4.4 ポイント低下。クラスマッチ・体育祭において大雨により予定変更があり、生徒の納得のいかない部分がポイントに現れたものと思われる。

## 【2】前回比較10ポイント以上の向上・・・△

該当する項目はなく、17項目中13項目が上昇している

＜主なところ（3ポイント以上の上昇）＞

- (1) 「11. 本校では快適な学校環境を築くため施設の整備に力を入れている」

＜H26＞85.1←＜H25＞80.9←＜H24＞76.8←＜H23＞78.2

- (2) 「33. 家庭で学校に関する話をしている」

＜H26＞78.3←＜H25＞72.1←＜H24＞69.8←＜H23＞63.1

- (3) 「41. 学習してわからないことがあるとよく質問に行く」

＜H26＞32.8←＜H25＞28.9←＜H24＞32.0←＜H23＞24.4

- (4) 「42. ロングホームは今後の自分にとって意義のある内容になっている」

＜H26＞72.9←＜H25＞65.9←＜H24＞70.0←＜H23＞63.6

快適な学習環境の整備に力を入れているについて 4.2 ポイント、家庭で学校の話をしているについて 6.2 ポイント、よく質問に行くについて 3.9 ポイント、ロングホームルームは意義のある内容になっているについて 7.0 ポイント、それぞれ上昇している。家庭で学校の話をしているについては、毎年段階的に上昇してきたが H23 年と比べると 15.2 ポイントもの上昇である。よく質問に行くについては、少しずつではあるが向上が見られ好ましい傾向である。教員から生徒が質問に来るように声掛けを継続していきたい。ロングホームは意義のある内容になっているについては、一昨年度から昨年度にかけて 4.1 ポイント低下したが、今回 7.0 ポイント上昇し、H23 年と比べると 9.3 ポイントの上昇となった。各クラスにおいて一層の工夫をした取り組みを進めたい。

## 【3】低評価項目 60%以下の否定的評価・・・●

- (1) ● No.41 私は学習してわからないことがあるとよく質問に行く

＜H26＞32.8←＜H25＞28.9←＜H24＞32.0←＜H23＞24.4

- (2) ● No.43 私は読書に励み視野を広めようとしている

＜H26＞42.0←＜H25＞43.3←＜H24＞42.7←＜H23＞44.8

低評価の2項目は全く昨年度と同様の項目である。しかし、前述のようによく質問に行くについては、昨年比 3.9 ポイントの向上が見られた。読書については、昨年比 1.3 ポイント低下しているが過去3年ほぼ横ばいの数値である。学習センターの広報紙「新着案内」や図書委員会発行の「図書だより」は大変効果的であるが、教員が折に触れて読書の楽しさを伝える取り組みも進めたい。

## 【4】高評価項目 80%以上の肯定的評価・・・○

- (1) ○ 1.校訓の理解について

＜H26＞80.3←＜H25＞81.3←＜H24＞80.9←＜H23＞71.9

- (2) ○ 2.学習内容は自分の希望に適したものになっているか

＜H26＞88.7←＜H25＞88.3←＜H24＞86.9←＜H23＞82.2

- (3) ○ 3.生活規律指導は適切か

＜H26＞89.5←＜H25＞86.9←＜H24＞87.3←＜H23＞80.1

- (4) ○ 4.進路目標達成への情報が十分そろっているか

＜H26＞89.4←＜H25＞89.3←＜H24＞84.8←＜H23＞81.8

- (5) ○ 5.進路目標達成への指導が効果的か  
<H26>89.6←<H25>89.6←<H24>86.6←<H23>81.1
- (6) ○ 6.部活動・生徒会活動への取組みは活発か  
<H26>90.0←<H25>87.7←<H24>86.6←<H23>80.7
- (7) ○ 7.学校行事（修学旅行・クラスマッチ・体育祭・麗明祭 等）は充実しているか  
<H26>88.6←<H25>93.0←<H24>91.9←<H23>85.8
- (8) ○ 8.先生は悩みや相談に親身に応じてくれるか  
<H26>82.3←<H25>80.4←<H24>80.1←<H23>75.6
- (9) ○ 9.健康・安全面についての学習機会があるか  
<H26>92.8←<H25>92.5←<H24>88.5←<H23>83.1
- (10) ○10.整理整頓や清掃美化活動努めているか  
<H26>84.9←<H25>84.2←<H24>80.0←<H23>76.6
- (11) ○11.快適な学習環境の整備に力を入れているか  
<H26>85.1←<H25>80.9←<H24>76.8←<H23>78.2
- (12) ○31.本校へ通うことは自分の将来にとって意義があるか  
<H26>91.1←<H25>88.8←<H24>87.8←<H23>85.5
- (13) ○32.学科・コース・科目選択に満足しているか  
<H26>90.2←<H25>87.5←<H24>86.9←<H23>84.2

高評価の13項目は全く昨年度と同様の項目である。校訓について1.0ポイントの低下、学校行事が前述のよう4.4ポイント低下している。快適な学習環境の整備は、前述のように4.2ポイント向上しており、生活規律指導が2.6ポイント、部活動・生徒会活動に積極的に取り組むが2.3ポイント、本校に通うことは意義があるが2.3ポイント、学科・コース・科目選択について2.7ポイント、それぞれ向上している。他の項目はほぼ横ばい、あるいは微増である。このことから、生徒は概ね学校生活に意義を見出し、満足して過ごしていることがうかがえる。

## 【5】直接記述意見について

### (1) 学習についての記述

「テストのとき、問題と答案用紙を渡すのを統一してほしい。チャイムが鳴ってから渡す先生と、チャイムが鳴る前に渡す先生がいる」という声があったが、チャイムと同時にテストが始められるように徹底したい。また、答案回収についても、統一したい。

### (2) 生徒指導・制服についての記述

「セーターだけの制服を有りにしてほしい。」「ネクタイを、ひもネクタイにしてほしい。」  
「盛夏服はすごく透けやすい。もう少し濃くしたほうがよいと思う。」「夏の肌寒いときに、衣替え前にブレザーを着るという指導はおかしいと思う。ベスト1枚で温度は変わらないし、指定のセーターを上に着ることを許可してほしい。」等の意見があったが、今後とも、生徒と保護者の方々の意見を聞きながら、高校生にふさわしい制服の在り方を考え、手続きを踏みながら必要に応じて基準や規定の見直しを図っていきたい。

### (3) その他の記述

「学校改善アンケートが反映されているのか全くわからない。」「意見が反映されることのないアンケートをとる意味がわからない。」という意見があった。アンケートの結果は、教職員のみならず、学校評議員会において学校評議委員の方々と学校関係者評価委員の方々にもご検討いただくことになっており、少なからず次年度の学校運営に反映していくことになることをご承知いただきたい。

### 3 考 察

17項目のうち3項目で低下が見られた。「学校行事は充実している」について-4.4ポイントと大きく低下したが、先にも述べたように大雨によりクラスマッチ・体育祭が予定変更されたため、評価に影響したものと思われる。「校訓の理解」が-1.0ポイント、「読書」が-1.3ポイントであるが、どちらも、折に触れて教員がその大切さを伝えていくことを継続したい。向上した項目は13項目であるが、昨年度4.1ポイント低下した「ロングホームルーム」について、今年度7.0ポイントという大きな上昇が見られ、担任をはじめ、先生方の努力の成果が現れた。「家庭で学校の話をしている」が6.2ポイント向上しており、保護者のアンケートでも若干の伸びが見られた項目でもあり、生徒と保護者のコミュニケーションの良さをうかがい知ることができる。「快適な学校環境の整備」「よく質問に行く」も4ポイント前後の伸びを示しており、改善が図られていることの証であろう。

低評価項目の2項目は、「よく質問に行く」と「読書」についてであるが、前述のとおり、今後も、生徒が自ら取り組むような工夫を考えていきたい。高評価項目のうち、85%以上の好意的な回答は10項目であり、概ね生徒は学校生活を肯定的に捉えていることがわかる。直接記述では、制服に関することが多く、保護者の記述に多かった学習、進路の対応、部活についての意見はほとんどなかった。声なき声に耳を傾けることを忘れないようにしたい。

## II 保護者による学校評価について

実施日：平成26年10月27日～11月5日

回収率：88.6% 716 / 808 (昨年度 87.1%)

### 1 評価・考察のポイント

<各項目についての肯定的評価、否定的評価>

- a. よくあてはまる                      b. ややあてはまる                      . . . を肯定的評価  
c. あまりあてはまらない              d. まったくあてはまらない              . . . を否定的評価  
e. いずれも選択しない

- 【1】前年比較                      10ポイント以上の低下 . . . . . ▼  
【2】前回比較                      10ポイント以上の向上 . . . . . △  
【3】低評価項目                      60%以下の否定的評価 . . . ●  
【4】高評価項目                      80%以上の肯定的評価 . . . ○

### 2 評価についての特徴的な点

#### 【1】前年比較10ポイント以上の低下 . . . . . ▼

該当する項目はなく、19項目のうちやや低下したものが7項目

<主なところ(3ポイント以上の低下)>

(1)「1 校訓に関心をもっている」

<H26>65.2←<H25>68.3←<H24>64.1←<H23>62.3

昨年度は、20周年記念式典が行われ校訓の認識も深まり、4.2ポイントも上昇したが、今年度は3.1ポイント減少してしまった。折に触れて、校訓に言及したい。

#### 【2】前回比較10ポイント以上の向上 . . . . . △

該当する項目はなく、19項目中12項目が上昇している

<主なところ（3ポイント以上の向上）>

- (1) 「10 本校では清掃が行き届いており校内がきれいである」  
<H26>81.8←<H25>77.2←<H24>81.5←<H23>77.5
- (2) 「12 教職員の対応は親切で誠意がある」  
<H26>84.9←<H25>79.9←<H24>79.3←<H23>77.9
- (3) 「24 学校からの情報提供で学校の様子が十分伝わってくる」  
<H26>69.4←<H25>65.2←<H24>63.2←<H23>58.6

清掃、教職員の対応、学校からの情報提供の他、生徒規律の指導方針の理解、進路目標達成のための努力、健康・安全教育等の項目がわずかではあるが向上しており、更なる向上のための取り組みを継続したい。

### 【3】低評価項目 60%以下の否定的評価・・・●

- (1) ● No.21 PTA活動など、学校の諸活動に協力している  
<H26>49.2←<H25>49.6←<H24>50.5←<H23>52.3
- (2) ● No.22 教職員とのコミュニケーションを大切にしている  
<H26>58.7←<H25>58.1←<H24>58.5←<H23>52.9

昨年と同様に約半数の保護者のご自身のPTA活動など諸活動への協力が十分でないという意識を持っている。教職員とのコミュニケーションについては、約6割近い保護者がネガティブな回答であり、過去3年間数値はほぼ同じである。諸活動へ参加しやすい雰囲気づくりと、日頃からどんなことでも教職員に相談していただける環境づくりを心がけたい。

### 【4】高評価項目 80%以上の肯定的評価・・・○

- (1) ○ No.3 生活規律についての指導方針は理解できる  
<H26>92.1←<H25>90.5←<H24>88.1←<H23>89.5
- (2) ○ No.5 本校では生徒の進路目標達成のために努力している  
<H26>80.5←<H25>79.3←<H24>79.1←<H23>76.1
- (3) ○ No.6 本校の部活動や生徒会活動は活発である  
<H26>85.3←<H25>86.3←<H24>85.8←<H23>84.4
- (4) ○ No.7 学校行事(修学旅行・クラスマッチ・体育祭・麗明祭)は充実している  
<H26>91.9←<H25>91.0←<H24>88.5←<H23>87.5
- (5) ○ No.10 本校では清掃が行き届いており校内がきれいである  
<H26>81.8←<H25>77.2←<H24>81.5←<H23>77.5
- (6) ○ No.12 教職員の対応は親切で誠意がある  
<H26>84.9←<H25>79.9←<H24>79.3←<H23>77.9
- (7) ○ No.31 本校に通うことは子供の将来にとって意義がある  
<H26>89.2←<H25>89.9←<H24>89.4←<H23>89.5
- (8) ○ No.32 子どもの学科、コース、科目選択に満足している  
<H26>82.9←<H25>84.9←<H24>84.3←<H23>80.6
- (9) ○ No.33 子どもと学校に関する話をしている  
<H26>83.2←<H25>82.8←<H24>79.8←<H23>78.1

生活規律に関する指導、部活動・生徒会、学校行事、本校へ通うことの意義、本校の学科コース・科目選択、子供と学校の話をする、以上6項目は昨年度も高評価であった。今年度は、生徒の進路目標達成のために努力、清掃が行き届いている、教職員の対応は親切で誠意がある等の3項目が高評価項目に加わり、高評価が9項目となった。特に、清掃が行き届い

ている、教職員の対応は親切で誠意があるについては、前掲のように大きく向上した。

## 【4】自由記述による意見・要望について

### （1）進路指導に関しての記述

「進路に関する相談は、もう少し生徒の目線で考えてほしい」との声があったが、今後とも、教員が研究を重ね、生徒の希望に耳を傾けながら、適切な助言・指導を心がけ、生徒一人ひとりが相応しい進路選択をできるようにサポートしたい。「進路指導の先生とコミュニケーションをいつでも取れるようにしてほしい」との要望があったが、いつでも進路指導担当者の対応は可能なので、ご連絡をいただきたい。ほかに、「長期休業中の講習について進学希望者と就職希望者の講習期間を変えてほしい」「日々の講習の中で、公務員・就職対策のため一般常識やコミュニケーション力に関する取り組みをしてほしい」などの要望があったが、それぞれ、生徒の進路希望実現に直結するような講習の進め方を再検討し改善していきたい。

### （2）学習に関しての記述

「進学にせよ就職にせよ資格はあったほうが良い。英検等、積極的に受けさせるように指導してほしい」との声があったが、情報経営科では、情報処理検定や簿記検定等、全員が取り組む検定試験が数種類あり、それらに向けた講習も実施している。英検、その他の検定については、今後とも、多くの生徒が受験するように呼びかけを継続したい。「保護者が授業を見学できる機会を増やして」という要望があったが、今後、学校開放日や授業研究週間の設定など、授業を見ていただける機会を設けるよう検討していきたい。「部活動が熱心で成果もあげているが、テスト期間中は学習するための時間的配慮があっという声については、学習時間を確保するように、さらに改善を図っていきたい。このほか、「授業中のしつけをしっかりと」とのご意見をいただいたが、ご指摘を真摯に受け止め、全教員が「けじめのある授業」を展開するよう徹底したい。

### （3）部活動についての記述

「どの部も学校の体育館を使えるようにしてほしい」という類の意見が複数あったが、部活動の数も多く校外の体育館を使用するなど工夫をしている部があるのは否めない。これまで、それぞれの部が活動時間や場所を調整して活動してきたが、今後とも工夫を重ね、できるところから改善を図っていきたい。「野球大会の一丸となった生徒の応援を見て、学校のまとまりを感じた。部活動だけでなく、生活面、学習面で支え合い、生徒同士が応援し合える校風に繋がると感じた」との声があったが、野球に限らず、各部への応援を通して、生徒は、お互いを認め合い、上山明新館高校の一員として自らを認識する機会ともなっている。今後とも、応援の時に限らず、常に各部を尊重するように促したい。

### （4）制服についての記述

「夏のブラウスの上になぜベストを着用しなければならないのか。セーター（指定）なのに、なぜブレザーの下にしか着用してはいけないのか。」等、制服に関する意見を複数いただいた。「生徒の直接意見記述について」でも回答したように、今後とも、生徒と保護者の方々の意見を聞きながら、高校生にふさわしい制服の在り方を考え、手続きを踏みながら必要に応じて基準や規定の見直しを図っていきたい。

### （5）通学についての記述

「道路通行、列車の乗車マナーなどの対策をとっているのでしょうか。」等、通学についての意見を多数いただいた。交通安全、とりわけ自転車のマナーについては、折に触れて指導を繰り返しているが、今後とも指導を継続していきたい。通学道路の整備と安全確保については、今後とも関係機関と話し合い、改善が図られるよう働きかけたい。列車の乗

車マナーについては、年2回のマナーアップ運動等を通して乗車指導を行い、指導を徹底したい。

#### (6) 清掃に関する記述

「体育館に行くたびに、WCのきれいさには感心しています」とお褒めの言葉をいただいたが、もう一方で「普段はあまり使用しない教室や施設の清掃にも力を入れて、校内をきれいにしてほしい」との意見もいただいた。校内美化と環境整備には常に留意し、どんな場所においても清掃の徹底を図りたい

#### (7) 緊急連絡についての記述

「列車の不通や自然災害発生時、休校の情報がなるべく早くわかるように、メール通知の対応ができるように情報ラインの整備を行ってほしい」等の意見を多数いただいた。今年度、ホームページでの緊急連絡が一部うまく伝わらなかったこともあり、この場を借りてお詫び申し上げたい。来年度、メールを利用した連絡システムに変更する方向で検討しているところである。

#### (8) その他の記述

「生徒が遅くまで残っている時に先生が残って一緒にいるのかどうか」を心配する声があった。理由があって残っているのであれば、必ず、担当の教員と一緒に残っているはずであるが、生徒の安全を第一に考え、教員がつくことを徹底したい。「3者面談の機会が1年に1回あればいい」等の意見をいただいたが、担任に直接申し出ていただければ、いつでも対応が可能であるので、是非、ご相談いただきたい。先生方に感謝する言葉も、いくついただいた。「子どもたちの笑顔と挨拶を見れば、学校生活が楽しく、先生方も生徒と一体となってくれていることがよくわかります」という言葉は、教職員にとって何ものにも代えがたい有り難い言葉である。今後とも、生徒が安心して安全に過ごせる学校、生徒が生き生きと学習や部活動に取り組める環境づくりに邁進していきたい。

### 3 考察

19項目のうち7項目で低下が見られた。「校訓に関心を持っている」について-3.1ポイントと低下が著しく、「学科、コース、科目選択に満足」が-2.0ポイントとなったが、他の5項目は2.0ポイント未満の低下に留まった。他方で、12項目が向上しており、特に「教職員の対応」が5.0ポイント上昇、「学校からの情報提供」、「清掃が行き届いている」が、それぞれ4.2ポイント、4.0ポイントの向上が見られ、特筆すべきものである。今後とも、あらゆることについて改善が図られるよう、地道な取り組みを継続したい。

低評価項目は2項目あり、昨年と同様「職員とのコミュニケーション」と「学校の諸活動への協力」である。保護者の方々が先生方に相談しやすい、さらに諸活動に参加しやすい雰囲気づくりに取り組んでいきたい。高評価項目は9項目（昨年度比+3項目）あり、概ね本校の教育活動に満足していただいていることをうかがい知ることができる。しかし、直接記述では、個別に多くのご意見をいただいております、一つひとつ精査する必要がある。とりわけ、通学時の安全対策、列車不通時や自然災害時の緊急連絡方法の見直しと再構築は喫緊の課題である。生徒が安心・安全に過ごせる学校づくりのために、今後も保護者の方々の声を大切にしたい。